



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月10日

上場会社名 株式会社 朝日工業社
 コード番号 1975 URL <http://www.asahikogyosha.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高須 康有

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員総務本部長 (氏名) 亀田 道也

TEL 03-6452-8181

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	47,133	36.0	1,036	66.3	1,252	61.8	977	50.0
2020年3月期第3四半期	73,653	23.8	3,076	9.6	3,277	7.6	1,956	5.7

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 2,800百万円 (8.8%) 2020年3月期第3四半期 2,573百万円 (100.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	152.84	
2020年3月期第3四半期	306.33	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	63,011	32,733	51.9	5,113.97
2020年3月期	80,732	30,684	38.0	4,805.20

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 32,733百万円 2020年3月期 30,684百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		50.00		75.00	125.00
2021年3月期		50.00			
2021年3月期(予想)				50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 配当金の内訳

2020年3月期第2四半期末 普通配当 37円50銭 特別配当 12円50銭
 2020年3月期期末 普通配当 37円50銭 特別配当 22円50銭 記念配当 15円00銭
 2021年3月期第2四半期末 普通配当 50円00銭
 2021年3月期期末(予想) 普通配当 50円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	32.7	1,400	61.8	1,600	58.8	1,200	48.3	187.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	6,800,000 株	2020年3月期	6,800,000 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	399,269 株	2020年3月期	414,338 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	6,394,323 株	2020年3月期3Q	6,385,719 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8
3. 補足情報	9
(1) 連結受注高	9
(2) 個別受注高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により各国経済が急激に減速する中で、経済活動に一部持ち直しの動きも見られましたが、今冬に入り、感染の再拡大により予断を許さない状況が続きました。

当社グループの事業環境は、設備工事業業につきましては、政府建設投資は底堅く推移しておりますが、民間の投資につきましては、企業収益の悪化による設備投資計画の延期や中止の動きもあり、受注競争の激化や工期の延伸などが懸念される厳しい状況が続きました。精密環境制御機器の製造販売事業につきましても、FPD（フラットパネルディスプレイ）製造装置向け製品、半導体製造装置向け製品ともに、生産計画の調整等により受注及び生産は減少いたしました。

こうした経営環境の下で、当社グループは業績の向上に総力を上げて取り組んでまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は47,133百万円（前年同期比36.0%減少）、営業利益は1,036百万円、経常利益は1,252百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は977百万円となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

〈設備工事業業〉

売上高	41,891百万円	(△35.6%)
営業利益	545百万円	(△73.2%)

受注高は44,065百万円で前年同期比15.7%の減少となりました。

売上高は、前年同期比35.6%の減少となり、営業利益は売上高の減少により前年同期2,036百万円から減少し545百万円となりました。

〈機器製造販売事業〉

売上高	5,242百万円	(△39.3%)
営業利益	491百万円	(△52.7%)

受注高は4,244百万円で前年同期比44.1%の減少となりました。

売上高は、前年同期比39.3%の減少となり、営業利益は売上高の減少により前年同期1,039百万円から減少し491百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が63,011百万円（前年度末比17,721百万円減少）となりました。主な増加は、電子記録債権1,789百万円であり、主な減少は、現金預金8,414百万円及び受取手形・完成工事未収入金等14,847百万円です。

負債総額は30,278百万円（前年度末比19,769百万円減少）となりました。主な減少は、支払手形・工事未払金等17,084百万円及び電子記録債務2,586百万円です。

純資産は32,733百万円（前年度末比2,048百万円増加）となりました。主な増加は、利益剰余金178百万円及びその他有価証券評価差額金1,752百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、当3四半期累計期間の実績等を踏まえ、2020年8月7日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、業績予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績は国内外の景気動向に加え、新型コロナウイルス感染症の収束時期や影響範囲等様々な要因により大きく変動する可能性があり、業績に影響を及ぼす影響が生じた場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	19,105	10,690
受取手形・完成工事未収入金等	36,606	21,759
電子記録債権	3,457	5,246
製品	4	2
未成工事支出金	834	1,657
仕掛品	1,035	1,453
材料貯蔵品	140	131
その他	730	878
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	61,914	41,817
固定資産		
有形固定資産	5,873	5,721
無形固定資産	1,180	1,206
投資その他の資産		
投資有価証券	10,633	13,104
その他	1,145	1,174
貸倒引当金	△14	△12
投資その他の資産合計	11,764	14,266
固定資産合計	18,817	21,194
資産合計	80,732	63,011
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	25,899	8,814
電子記録債務	12,950	10,363
短期借入金	3,800	3,030
未払法人税等	309	29
未成工事受入金	781	1,712
完成工事補償引当金	58	94
工事損失引当金	199	45
役員賞与引当金	120	—
訴訟損失引当金	540	—
その他	2,625	2,867
流動負債合計	47,285	26,958
固定負債		
長期借入金	1,200	750
役員退職慰労引当金	460	—
退職給付に係る負債	902	781
その他	200	1,788
固定負債合計	2,762	3,319
負債合計	50,048	30,278

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,857	3,857
資本剰余金	3,721	3,742
利益剰余金	20,878	21,056
自己株式	△743	△716
株主資本合計	27,713	27,939
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,435	5,188
為替換算調整勘定	106	104
退職給付に係る調整累計額	△571	△499
その他の包括利益累計額合計	2,970	4,793
純資産合計	30,684	32,733
負債純資産合計	80,732	63,011

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	73,653	47,133
売上原価	65,736	41,725
売上総利益	7,916	5,408
販売費及び一般管理費	4,840	4,371
営業利益	3,076	1,036
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	236	232
その他	36	32
営業外収益合計	275	266
営業外費用		
支払利息	27	25
為替差損	7	11
コミットメントフィー	37	11
その他	2	2
営業外費用合計	74	51
経常利益	3,277	1,252
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	17	96
訴訟損失引当金戻入額	—	142
特別利益合計	17	239
特別損失		
固定資産処分損	1	0
投資有価証券売却損	—	0
投資有価証券評価損	—	17
訴訟損失引当金繰入額	550	—
特別損失合計	551	18
税金等調整前四半期純利益	2,743	1,473
法人税、住民税及び事業税	465	71
法人税等調整額	322	424
法人税等合計	787	495
四半期純利益	1,956	977
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,956	977

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1,956	977
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	548	1,752
為替換算調整勘定	△14	△2
退職給付に係る調整額	82	72
その他の包括利益合計	617	1,822
四半期包括利益	2,573	2,800
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,573	2,800
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

当社グループにおきましては、従来、新型コロナウイルス感染症は2021年3月期中に収束すると仮定しておりましたが、現状を鑑み、2022年3月期以降も影響が継続するものとして仮定を変更しております。事業活動への影響も想定されますが、業績への影響は軽微であると仮定し、固定資産の減損等の会計上の見積りを行っております。

なお、現在入手可能な情報に基づいて会計上の見積りを行っておりますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況や影響について不確定要素が多いため、その状況によっては、今後の当社グループの財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(役員退職慰労金制度の廃止)

当社及び一部の連結子会社は、2020年6月26日開催の第91回定時株主総会等において、役員退職慰労金制度の廃止に伴う打切り支給を決議しております。

これに伴い、「役員退職慰労引当金」の全額を取崩し、打切り支給に伴う未払額368百万円を固定負債の「その他」に含めて表示しております。

(譲渡制限付株式報酬制度の導入)

当社は、2020年6月26日開催の第91回定時株主総会において、当社の取締役（社外取締役を除く。）が、株価変動のメリットとリスクを株主の皆様と共有し、株価上昇及び企業価値向上への貢献意欲を従来以上に高めることを目的として、新たに譲渡制限付株式報酬制度を導入することを決議いたしました。

また、2020年6月26日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分を行うことについて決議し、2020年7月22日に払込が完了いたしました。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	設備工事 事業	機器製造 販売事業	合計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	65,023	8,629	73,653	—	73,653
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	8	—	8	△8	—
計	65,032	8,629	73,662	△8	73,653
セグメント利益(注)	2,036	1,039	3,076	—	3,076

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	設備工事 事業	機器製造 販売事業	合計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	41,891	5,242	47,133	—	47,133
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	6	—	6	△6	—
計	41,898	5,242	47,140	△6	47,133
セグメント利益(注)	545	491	1,036	—	1,036

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 補足情報

(1) 連結受注高

(単位：百万円)

区 分	前年同四半期 2020年3月期 第3四半期連結累計期間	当 四 半 期 2021年3月期 第3四半期連結累計期間	比 較 増 減	増 減 率
設 備 工 事 事 業	52,281 (87.3 %)	44,065 (91.2 %)	△8,216	△15.7 %
機 器 製 造 販 売 事 業	7,591 (12.7 %)	4,244 (8.8 %)	△3,347	△44.1 %
合 計	59,872 (100.0 %)	48,309 (100.0 %)	△11,563	△19.3 %

(2) 個別受注高

(単位：百万円)

区 分	前年同四半期 2020年3月期 第3四半期累計期間	当 四 半 期 2021年3月期 第3四半期累計期間	比 較 増 減	増 減 率
設 備 工 事 事 業	51,723 (87.2 %)	42,465 (90.9 %)	△9,258	△17.9 %
機 器 製 造 販 売 事 業	7,591 (12.8 %)	4,244 (9.1 %)	△3,347	△44.1 %
合 計	59,315 (100.0 %)	46,709 (100.0 %)	△12,605	△21.3 %